

かなやま

ふるさとを愛し、 自信と誇りをもち 未来を拓く子どもの育成

学力·心力 体力·労力

今回の学校だよりは、入学式特集、入学おめでとう「歓迎の言葉、誓いの言葉」、よかねぇ佐賀弁です。

文責 校長 杠

小中一貫校三瀬校入学式』〇名の新し年生のみなさん、御入学おめでとうござます。

4月 | 2日(金)、小中一貫校三瀬校の入学式を、来賓の皆様、保護者の皆様の御臨席をいただき挙行いたしました。2、3年生は、新入生を迎えるため、春休みから生徒会が中心となって準備を進めてきました。また、前日は小学部の5、6年生とともに会場となる体育館と教室の準備を心を込めて行いました。

入学式当日、三瀬の清々しい朝に、入学式のために練習をする先輩たちの歓迎の言葉と校歌の伴奏が、新入生を今か今かと待っているとばかりに響いていました。今年の新入生は10名です。中学部生となった1年生には、緊張の中にも穏やかな笑顔が見られました。そして、入場から退場まで1年生の集中力とまとまりを感じる入学式となりました。自ら等間隔を保っての入場。担任の先生の呼名に大きな声で応える返事。式辞の時の合図なしの所作。1年生は心を合わせて、本番1回で見事に決めてくれました。じっと話す人を見つめ、緊張感を切ることのないその姿勢は、中学部生としての活躍を、大いに予感させられました。PTA会長様の「いろいろなことにチャレンジし、たくさんのことを学び成長してください」の言葉のように、様々なことにチャレンジをし続けてほしいと思います。新入生代表の誓いの言葉、児童生徒代表の歓迎の言葉も力強く堂々として、新入生の背中をぐっと押してくれるものでした。以下に、紹介いたします。

誓いの言葉

新入生代表

やわらかな春の日差しが心地よく感じられる佳き日に、ぼくたち新入生11名は、新しい制服に身をつつみ、三瀬校の門をくぐりました。

本日は、ぼくたち新入生のために、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。ぼくたちは、6年間の小学校生活を終えて、今、新たな第一歩を踏み出そうとしています。

これから始まる中学校生活では新しい出会いや学校行事などに胸が高まる一方で、環境の変化や 勉強と部活動の両立など少し不安もあります。時には、悩んだり立ち止まったりしてしまうことが あるかもしれません。ですが、共に入学する小学部 | 名、中学部 | 〇名の仲間とともに支え合いな がら、一歩ずつ前へ進んでいきたいと思います。

小学部の | 年生も、お兄さん、お姉さんを見習って勉強や運動に精一杯はげみ、友達をたくさん つくって楽しい学校生活を送ってください。

最後に先輩方や校長先生を始め、諸先生方、地域の皆様、そして、保護者の皆様、これから私たちが新しい学校生活を送っていく中で、分からないことがあり、ご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

今日からぼくたちは三瀬校の一員です。三瀬っ子の誇りと自信を胸に一日一歩ずつ前へ進み、周 りへの感謝の気持ちを忘れず精一杯努力して立派な三瀬校の児童、生徒になることを誓います。

歓迎の言葉

児童生徒代表

春の花々が色とりどりに咲き、温かい春の日差しが校舎を照らす、今日の佳き日に小学生・中学生としての新しい一歩を踏み出された新 | 年生の皆さん、ご入学おめでとうござます。私たち、在校生一同、心より歓迎します。

皆さんは今日、どのような気持ちで三瀬校に来ましたか。<u>学校生活への大きな希望とともに、不安な気持ちも抱えているのではないでしょうか。私も同じような気持ちだったことをよく覚えています</u>。ですが、その心配な気持ちは、学校生活で周りの仲間たちと絆を強めていく中で、いつの間にかなくなっていきます。何か困ったときには、私たちが何でも相談に乗ります。また、わからないことがあれば先生方が優しく教えてくださいます。ですから、皆さんはどうぞ安心して、これからの生活に大いに期待していてください。

小学部の新入生へ。小学部では国語や算数などの勉強が始まります。教科書をしっかり読んだり、 発表をたくさんしたりしながら、楽しく勉強しましょう。また、運動会や芋ほりなど、たくさんの 楽しい行事が待っています。お兄さん、お姉さん達と一緒に頑張っていきましょう。

次に中学部新入生の皆さん、中学部では学習の内容が少しずつ専門的になっていきます。ですが、各教科の専門の先生方が丁寧に教えてくださるので安心してください。また、伝統のあいさつ運動やゴルフ体験、清掃ボランティア、三瀬村内一周駅伝大会など、三瀬ならではの活動が待っています。部活動では、剣道部と卓球部があり、どちらの部でも皆さんと一緒に活動できることをとても楽しみにして待っています。私たちと一緒に、心と体を鍛えて、同じ目標に向かって頑張りましょう。

「<u>ふるさとを愛し、自信と誇りをもち、未来を拓く子どもの育成」という学校教育目標のもと</u>、 **これから始まる学校生活を私たちと一緒に充実したものにしていきましょう。**皆さんと一緒に三瀬 校をより良いものにしていくことを楽しみにしています。

皆さんのこれからの活躍を願い、歓迎の言葉といたします。

式辞「三つの願い」

新入生に、式辞の中で三つの願いを伝えました。これは、昨年から全校生徒に話をしてきたものです。抜粋して紹介いたします。

『一つ目は、**「学校教育目標を意識して、確実な実践をしてほしい」**です。「ふるさとを愛し、自信と誇りをもち、未来を拓く子どもの育成」。三瀬校 九年間を通した変わることのないこの<u>目標を常に心に留め、</u>志をもち、夢や希望に向かって、挑戦し続けてください。

二つ目は、「適切に判断して、行動できる生徒であってほしい」です。少し難しい言葉を使います。「自己マネジメントカ」。自分自身を管理する力です。<u>目標の達成や自己実現のため、自分の状況と相手の立場を正しく理解し、自ら判断して行動してください。</u>

三つめは、「**しなやかな人間性をもってほしい」**です。<u>お互いをリスペクトし認め合い、変化に対応し協</u>働する。柳のようなしなやかさを身に付けてください。』

入学したばかりの生徒たちですが、**3年後の「I5の春」**を迎えた時、身に付けていてほしいと強く願います。2、3年生には背中で、I年生にその姿を示してほしいと思います。

よかねえ

今号は「ぬ」で始まる言葉です。これは、使っている人もいるかも?

- ① ぬくもっ
- ② ぬっ
- ③ ぬっか
- ④ ぬてーぬて